

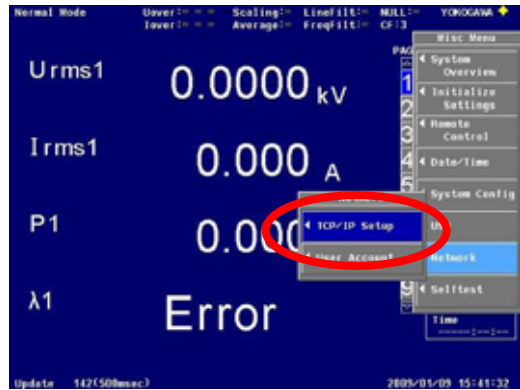
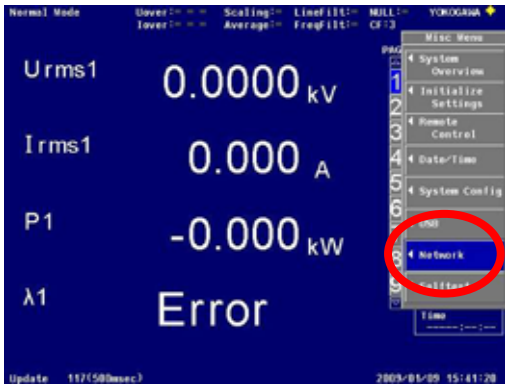
WT500とWTViewer760121のEthernetおよびUSBでの接続方法

Ethernet接続する前に

WT500をEthernetケーブル(ストレートタイプ)を使ってHubに接続して下さい。

WT500 本体のIPアドレスを設定します。

[MISC]キー 「Network」 「TCP/IP Setup」



・DHCPサーバがある場合(社内LANなど)

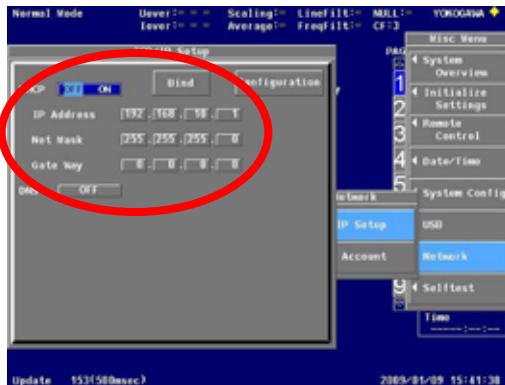
「DHCP ON」

・DHCPサーバがない場合

「DHCP OFF」

IP Address : `***.***.***.###` (注:接続PCと`***.***.***.###`の部分は同じにして下さい)

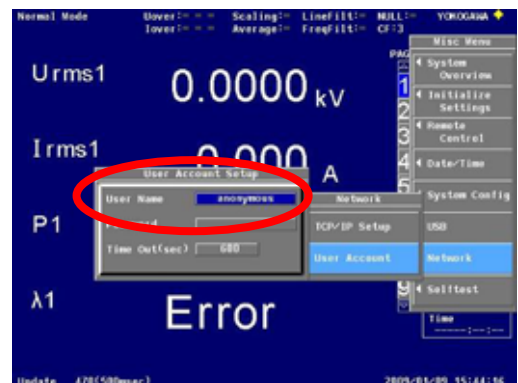
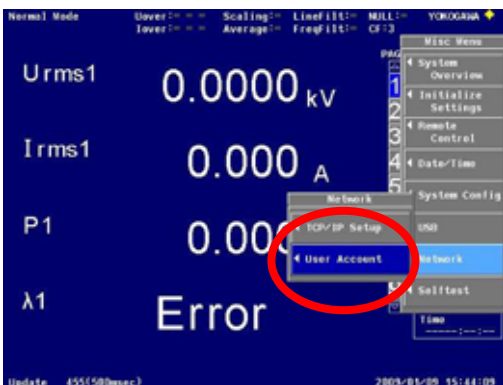
Net mask : 255.255.255.0



WT500のユーザアカウントを設定します。

[MISC]キー 「Network」 「User Account」 「Anonymous」

(最初はanonymousで接続して下さい。anonymousで接続できたら、任意のUser Accountとパスワードを設定して下さい)



電源を入れ直してWT500を再起動して下さい。

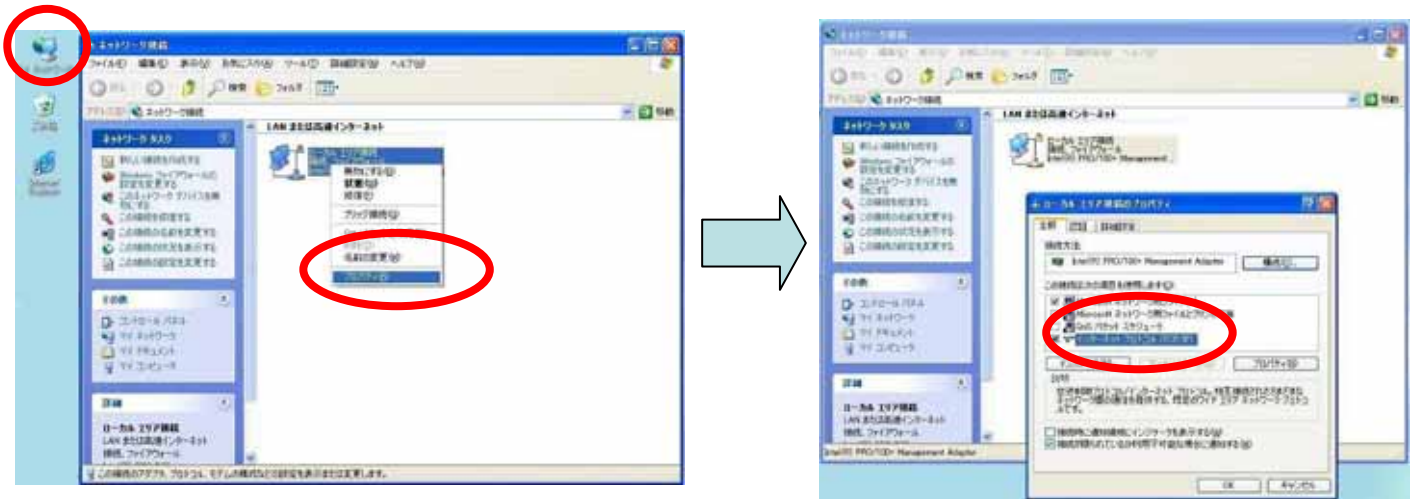
PCの設定

< WindowsXPの場合 >

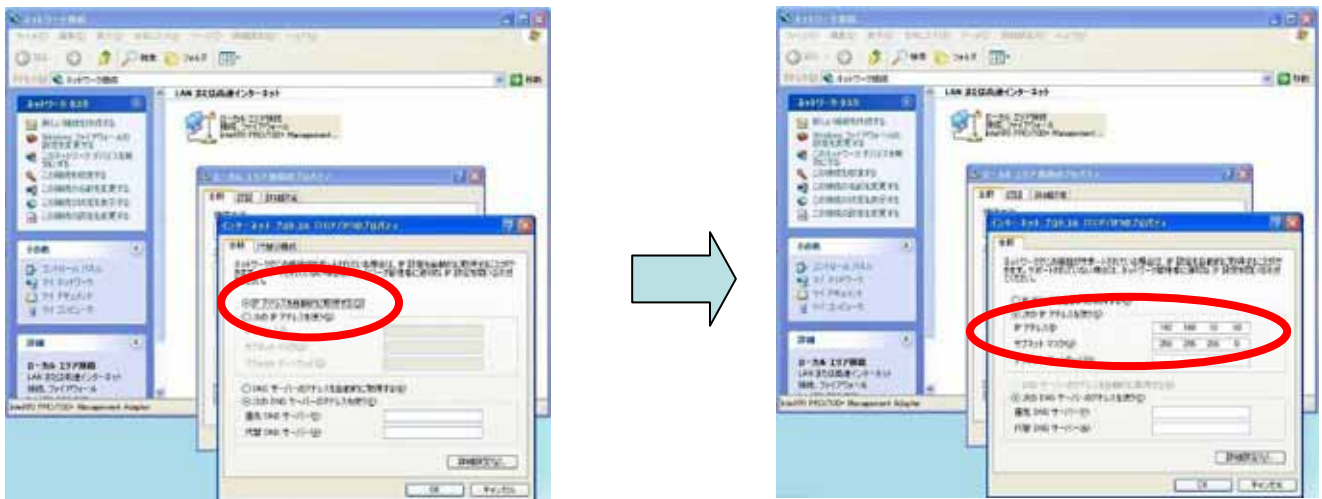
注) OSの設定によって異なる場合があります。

パソコンのIP アドレスを設定します。

デスクトップ上の「マイネットワーク」を右クリック 「プロパティ」 「ローカルエリア接続」を右クリック 「プロパティ」 「インターネットプロトコル(TCP/IP)」 「プロパティ」



- ・DHCPサーバがある場合(社内LANなど)、IP アドレスを自動的に取得する。
- ・DHCPサーバがない場合、次のIPアドレスを使う IP アドレス: `***.***.***.***` (注: WT1600と`***.***.***.***`の部分は同じにして下さい)



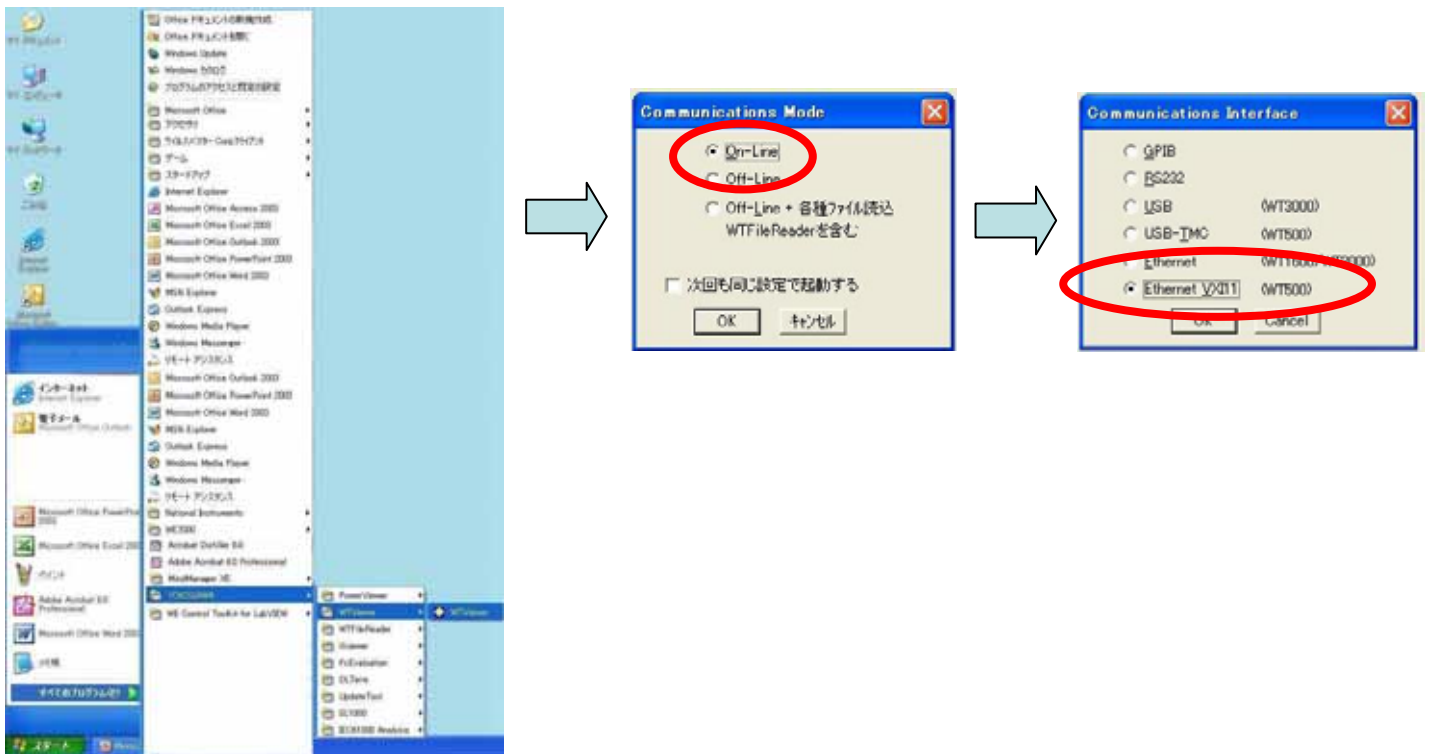
< Windows98,Meの場合 >

デスクトップ上の「ネットワークコンピュータ」を右クリック 「プロパティ」 「TCP/IP」を選択 「プロパティ」
以下、上記と同様です。

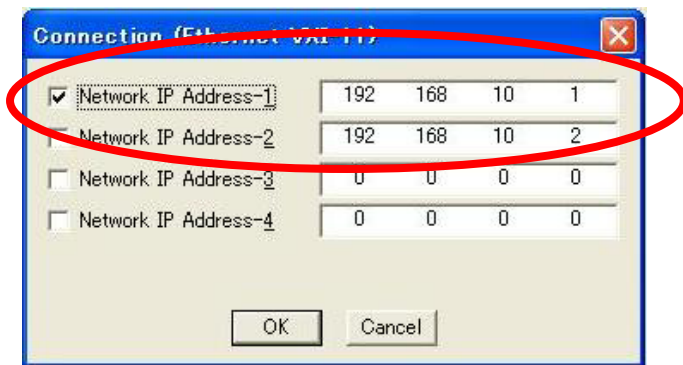
電源を入れ直してパソコンを再起動して下さい。

WTViewerを起動

「スタート」「プログラム」「Yokogawa」「WTViewer」「WTViewer」
(標準設定の場合)
通信にEthernet VXI11 (WT500)を選択します。



WT500本体のIPアドレスを設定して起動します。



USB接続する

WT500をUSBケーブルを使ってPCに接続して下さい。
新しいハードウェアとしてドライバを聞いてきますので、ダウンロードしたUSBドライバを使用してWT500を認識させてください。 < Windows XPの場合 >

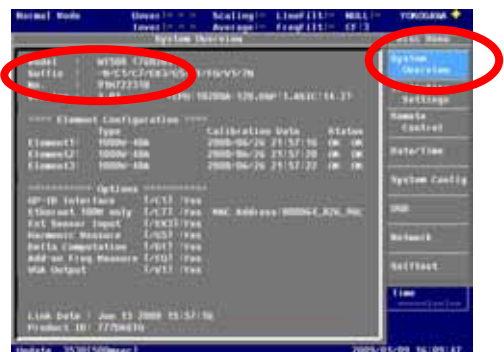
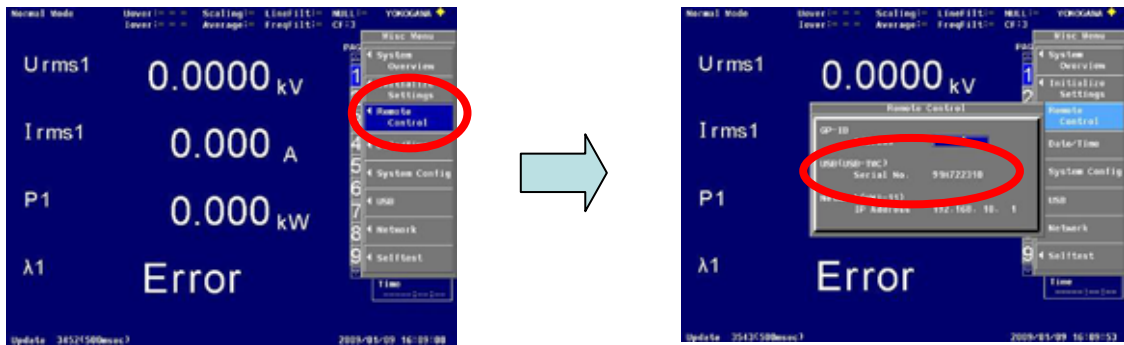
ドライバのダウンロードできるURL : <http://www.yokogawa.co.jp/tm/F-SOFT/DLsoft/usb.htm>
ドライバ名 : YKMUSB.sys



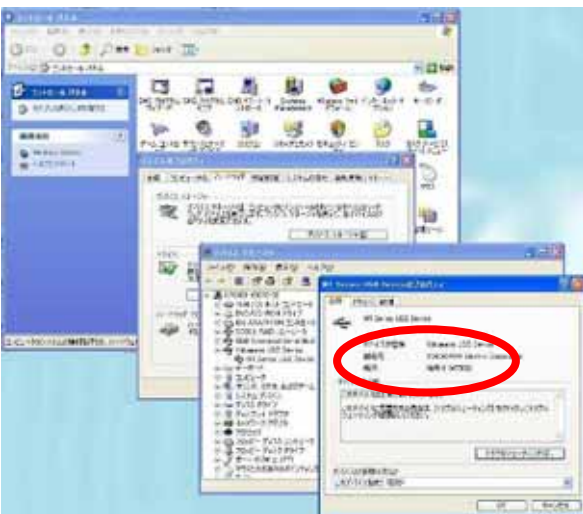
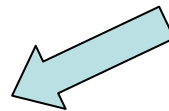
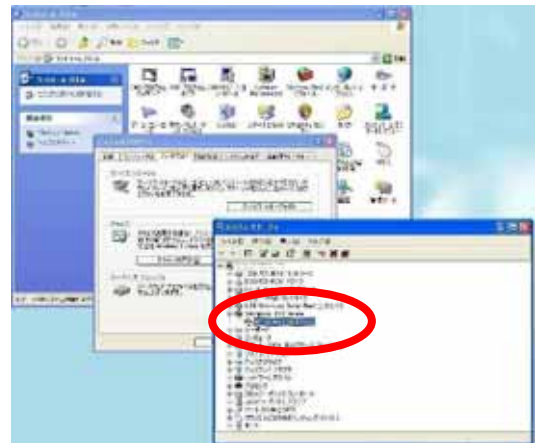
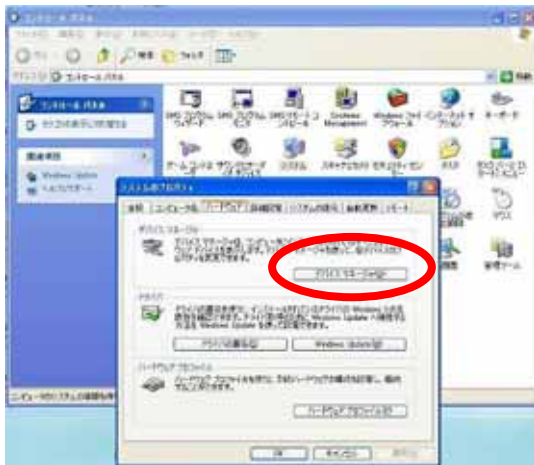
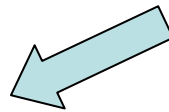
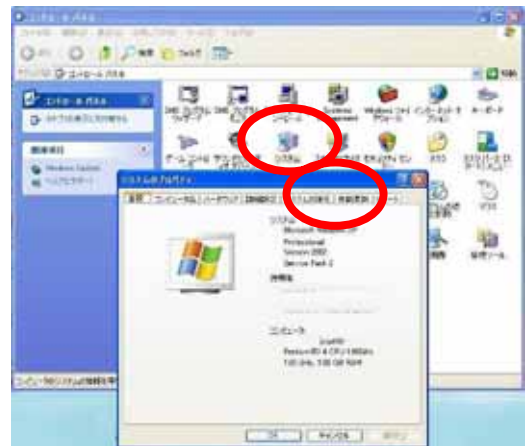
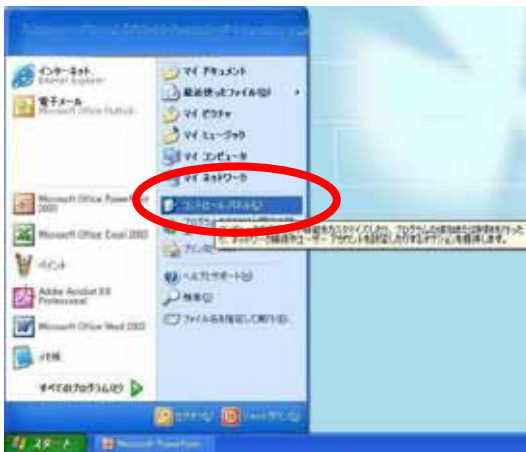
USB-TMCのシリアル番号を確認します。

【MISC】キー 「Remote Control」 「USB(USB-TMC)」にWT500本体のシリアル番号が表示されていることを確認

シリアル番号の確認は、【MISC】キー 「System Overview」



WT500がPCにUSB経由で認識されているかを確認する方法 < Windows XPの場合 >
「スタート」から「コントロールパネル」を右クリック 「システム」を右クリック 「ハードウェア」
「デバイスマネージャ」 「Yokogawa USB Device」 「WT USB Device」を右クリック



WTVIEWERを起動

「スタート」 「プログラム」 「Yokogawa」 「WTVIEWER」 「WTVIEWER」
(標準設定の場合)

通信にUSB-TMC(WT500)を選択し、さらにシリアル番号を入力します。
シリアル番号の確認は、【MISC】キー 「System Overview」

